

『雨水出水浸水想定区域』（想定最大規模降雨） 小絹地区周辺



- 1. 説明文**
- (1) 雨水出水浸水想定区域（内水浸水想定区域）は、公共下水道全体計画排水区域（つくばみらい市公共下水道計画排水区域及び取手地方広域下水道計画排水区域）を対象とし、排水路や下水道施設の能力を超える雨が降ったとき、放流先河川の水位が上昇し、排水路が十分に排水できず、雨水が溢れ、住宅地や道路等に冠水する「内水浸水」が発生しやすい地域を示した想定マップになります。また、作成時点の下水道雨水施設の整備状況を考慮したうえで、「想定し得る最大規模の降雨（1時間降雨量＝153mm）」、かつ「放流先河川の水位が上昇し適切な雨水排水が困難な状況」で内水浸水が起こった場合に想定される「浸水深・浸水地域」を示したものです。
- (2) 雨水出水浸水想定区域（内水浸水想定区域）では、鬼怒川、小貝川、中通川等の河川が氾濫した場合の洪水による浸水は考慮していません。また、同マップで想定した地域以外でも浸水が発生する場合は、実際の浸水の浸水深が想定される浸水深と異なる場合があります。
- 2. 基本事項**
- 雨水出水浸水想定区域の指定は、内水氾濫発生時の円滑かつ迅速な避難を確保し、又は浸水を防止することにより被害の軽減を図ることを目的としています。
- (1) 作成主体 つくばみらい市
 (2) 指定年月日 令和8年3月25日
 (3) 指定の根拠 水防法（昭和24年法律第193号）第14条の2第2項
 (4) 対象の地域 つくばみらい市公共下水道全体計画排水区域及び取手地方広域下水道全体計画排水区域
 (5) 対象の降雨 想定最大規模降雨：時間最大雨量 153mm
 ※想定最大規模降雨：概ね1000年に1回の確率で発生する降雨
 (6) 浸水想定手法 浸水シミュレーション手法
 (7) 放流先水位 降雨損失、表面流出、管内水理、氾濫解析を連立で実施した放流先河川水位が上昇し下水道施設やその他の排水路からの排水が困難な状況を想定
- 3. 注意事項**
- (1) 地盤が低い箇所では浸水した時の浸水深が大きくなるので注意してください（道路の立体交差部や高速道路及び鉄道軌道下り道等）
 (2) 落葉や土砂等による雨水すすの詰まりなどにより発生する浸水はシミュレーションでの反映が困難なため注意してください。

浸水深等	RGB（標準）	標準
20m ~	220,122,220	9.0m
10m ~ 20m	242,133,201	9.0m
5m ~ 10m	255,145,145	9.0m
3m ~ 5m	255,183,183	9.0m
0.5m ~ 3m	255,216,192	9.0m
~ 0.5m	247,245,169	9.0m

凡例

- 対象エリア
- 調節池・調整池
- 河川等水域
- 市役所
- 鉄道駅

